

# 信濃教育 第一六二五号

令和四年四月

## 目次

□ 絵 今、教師や子どもは——松本市 清水小学校

巻頭言 「賓主互換」

### 巻頭提言

新年度のスタートに当たって…………… 武田 育夫  
令和四年度 事業計画概要……………

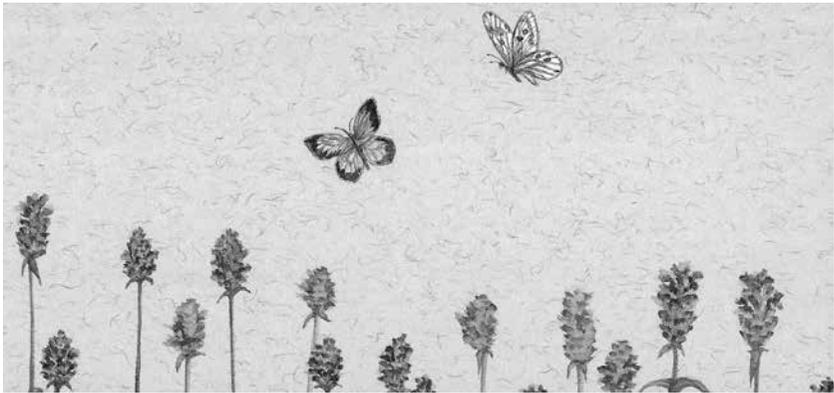
### テーマ 子ども達が教えてくれたこと

子どもに学ぶ…………… 汐見 稔幸  
教への教育から学びの教育へ……………

### △実践報告△

「いけるかもしれない」……………	駒込 恵里	26
子どもたちが教えてくれたこと……………	佐藤 喜男	28
好きを得意に（子どもの「好き」から見出すその子なりの活動）……………	多田 成輝	30
宝の学級通信とエピソード……………	小林 大茂	32
「教師は1%の喜びと九十九%のストレス」……………	小口 英臣	34
やればできる…ゆっくり変わる……………	尾沼 達也	36
気づくまでに十年……………	小澤 洋介	38
「待つ」ことの大切さ……………	山崎真由美	40
「B先生の理科の方がよかった」……………	堀 亨太郎	42
それをそばで見ることができるとこの仕事の幸せ……………	清水 瑞恵	44
「今、知りたい」……………	柳 茂徳	46
私の成長、みんなのおかげ……………	檀ノ原優花	48
理由がある……………	倉島 花奈	50
気付かせてもらえたこと……………	林 麻衣	52
一人の人として……………	小林 愛	54
「花が咲くまでに」……………	武井 由佳	56
「歌は君」……………	土屋 一弘	58
子どもから学び得ること……………	今井 朋子	60
全校で集まるとのこと……………	小口 勇志	62
「よりよくなりたい」と望む子どもの姿から……………	小林 真実	64
「気づき」と「学ぶ力」……………	入嵩西義准	66
猫を飼う……………	田中 千央	68
自分らしく 一歩ずつ前へ……………	宮下 朋香	70
この気持ちを大切にしたい……………	藤卷 智哉	72
担任として……………	稲村くるみ	74
子どもの姿から学ぶ……………	平林 睦美	76
生徒から学んだこと……………	加瀬 智晴	78
子どもの願いに寄り添って……………	武田 太志	80
三年間の想いを歌声にのせて……………	高橋恭太郎	82
「教師」とは……………	岩片 涼真	84
ワクワクすることをしよう……………	芳川 結花	86
出会いによって気付くこと……………	岡野千恵子	88
令和三年度「信濃教育」目次集……………		90

◇インフォメーション…表紙3  
◇本会の動き…97  
◇編集後記…98  
◇表紙絵…宮坂 昭吉  
◇目次カット…武居 和紀  
◇カット…鈴木 智春



# 信濃教育 第一六二六号

令和四年五月

## 目次

口 絵 今、教師や子どもは——長野県辰野高等学校

巻頭言 職人技

### 巻頭提言

「邂逅の喜び」を実感し合える学級づくり……………荒深 重徳 1

### テーマ 私の「学級づくり」

#### △実践報告▽

・私にできること……………	岩田 伊令	22
・先生がいない学級づくり……………	竹淵 奏美	24
・輝く場面をみつげるために……………	滝澤 洋子	26
・学級づくりで心がけていること……………	三村 満香	28
・学び続ける……………	土屋 大輔	30
・考える子どもたち……………	片桐さつき	32
・子どもから学んだ五つのこと……………	北沢 俊樹	34
・とにかくやってみる……………	大谷 成美	36
・「自分っていいな」と思える学級づくり……………	北村 由実	38
・大切にしたいこと……………	渡辺 博子	40
・総合的な学習の時間を通した学級づくり……………	北澤 久遠	42
・個性を認め合い、温かみのある学級を目指して……………	草間 洋平	44
・目の前にいる子どもたちと共に……………	篠原優布子	46
・一人一人が良さを生かし、主体的な姿を大切に……………	伊藤 瑞恵	48
・「学級通信に込める思い」と「ありがとう」……………	藤嶋 潤一	50
・等身大の自分でいい……………	上野 直人	52
・私の学級づくりの核は、授業です……………	谷川留美子	54
・「人とのつながり」を大切に……………	松山 美佳	56
・「良いクラス」とは？……………	川村 尚子	58
・学級づくりで大切にしていること……………	稲吉 紗季	60
・私の学級……………	丸山 紗季	62
・マイナスからのスタート……………	安江 克也	64
・子どもは教師を映す鏡……………	赤羽 晋治	66
・天狗山での活動を通して……………	池谷 遥	68
・教室の外に出よう……………	久保 知史	70
・雨降って地固まる……………	笠川 雅文	72
・一人ひとりと向き合うこと……………	佐々木敏子	74
・褒めて伸ばせるクラスに……………	青木亮太郎	76
・子どもとつながる学級日誌……………	大口 麻矢	78
・法話……………	西沢 友希	80



❖ある出あい

もう一度、出会う……………武居 真穂 82

❖私の尊敬する先生

好きを知るきっかけ……………村田 俊介 86

❖青年教師のゆめ

ギフト……………春日 理沙 88

❖この道を歩む

信は力なり……………大久保 剛 90

こもれび

・『有り難い』毎日に『ありがとう』を……………吉池 有希 92

・カレーのにおい……………池田 真弓 94

❖主張

「それはサイン」……………仲井 真梨 96

❖読者の広場

書籍『信濃教育』が並ぶこと……………窪田 恵 97

❖リレーエッセー

二十一世紀の人づくり ～未来への約束～……………遠藤 守信 98

❖マナー

「干す」……………井口 博司 110

◇インフォメーション……………表紙 3

◇本会の動き……………111

◇編集後記……………112

◇表紙絵……………宮坂 昭吉

◇目次カット……………會田 義昭

◇カット……………小山美香子



# 信濃教育

第一六二七号

令和四年六月

## 目次

口 絵 今、教師や子どもは——佐久 坂の上小学校  
巻頭言 不機嫌は環境破壊

### 巻頭提言

授業をする、ということ

嶋野 道弘

1

### テーマ 私の「授業」

#### △実践報告▽

・ 学びのハンドルを子どもがにぎる	矢澤 芳昭	14
・ 学習に向かう心構え	小山 貴司	16
・ 子どもと共にどう在るのか	久保 文信	18
・ 挑戦し続ける	北沢 康孝	20
・ 英語専科教員として取り組んでみたこと	白澤 朗生	22
・ 学習問題『これから私はどういう授業をしたいのか』	山岸 亜矢	24
・ 「ごんの気持ち」にあてはまるものは？	瀧澤 幸広	26
・ 地域の良さを再発見！野沢温泉村のCMソングをつくろう！	本間 奈緒	28
・ 子どもが自ら学びを深めるための教師の役割とは	浦野 裕之	30
・ 授業づくりを振り返って	白田 耀	32
・ 私「の」授業、私「と」授業	原 智子	34
・ 私の授業観が変わったとき	竹平 寛恵	36
・ 湖南地域を知り養蚕と出会う	重野 佐季	38
・ 当たり前から新しい展開へ	石坂 陽子	40
・ 私の授業づくり	関 瑞穂	42
・ 浴衣実習から私が学んだこと	菊池ひとみ	44
・ 子どもたちの well-Being のために	塚尾 誠貴	46
・ 体を動かす活動を通して見つけた音楽の楽しさ	鈴木真理子	48
・ ICT機器を活用した創造的な学びの可能性	岡田 健志	50
・ 社会科で勝ちたい	今溝 翔太	52
・ つなぎ目なしの、ひらかれた学びをめざして	田村 将太	54
・ 自分ごととして考え、議論する道徳	久保田正則	56
・ A L T とのチーム・ティーチングをふりかえって	峯村 貴子	58
・ 「書きたい」を 支えたい	上野かおり	60
・ 『いまどき』	中嶋 美香	62
・ 授業で大切にしていること	林 卓史	64
・ 授業を作りあげるために	松田 直樹	66
・ Make me “Hybrid”	立沢 志帆	68
・ 授業で大事にしていること	大池あゆみ	70
・ 生徒が輝く授業を目指して	秋元 梢	72



❖ある出会い

私を変えた先生との出会い……………岩下 清人 74

❖私の尊敬する先生

F先生の笑いじわ……………三尾谷 女子 78

❖青年教師のゆめ

「夢のお手伝い」という仕事……………熊谷 豪太 80

❖この道を歩む

「今日も一日、頑張りましょう！」……………松田 透 82

こもれび

・出会い……………三澤 淳志 84

・好きなことつて最高！……………依田 美優 86

❖主張

育てる授業から育つ授業へ……………薩田 安紀 88

❖読者の広場

私が子どもの姿から教わった瞬間……………小須田 涼太 89

❖リレーエッセー

生かされて生きる「教員研修」とその自省的考察……………小林 正佳 90

❖マナー

今こそ一秒のマナーで……………川本 修一 100

◇インフォメーション…表紙 3

◇本会の動き……………101

◇編集後記……………102

◇表紙絵……………宮坂 昭吉

◇目次カット……………西澤 直樹

◇カット……………若林 翼



# 信濃教育

第一六二八号

令和四年七月

## 目次

口 絵 今、教師や子どもは——小泉上田 祐津小学校

巻頭言 子どもを見る

### 巻頭提言

育つ生徒指導の理論と『生徒指導提要』改訂のポイント  
 ↳不登校の未然防止と対応……八並 光俊

テーマ 生徒指導の充実に向けて↳不登校を考える

### △テーマ論文▽

これからの不登校児童生徒への支援を考える

↳スクールソーシャルワーカーと学校の協働を目指して……宮寄 貞子 15

### △実践報告▽

生徒指導の充実に向けて

↳スクリーニング会議実施から見えてきたもの……坂楨 譲児 24

子どもを見取り支援につなげる

↳スクリーニング会議を通して……木船 暁美 31

チーム学校からチーム地域へ

↳不登校を考える……渡邊 浩 38

不登校の予防的生徒理解について

・全ての生徒が自分らしく学び、自分らしく生きるために  
 ↳不登校未然防止および不登校生徒への支援……沖 美鈴 55

### ◆ある出あい

「結晶」との出会い……藤森 隼一 62

◆私の尊敬する先生……新井 信之 66

◆青年教師のゆめ

大切にしていること、大切にしたいこと……三宅 康太 68

◆この道を歩む……鬼頭 康 70

### こもれび

・この一球は無二の一球なり……伊藤 純一 72

・やっぱり音楽は素晴らしい……二木かおり 74

### ◆主張

地域の方との関わりから……島田加世子 76

◆読者の広場

私にとつての雑誌『信濃教育』……西澤 繁樹 77

◆リレーエッセー

子どもに関わる仕事に携わって……小松ゆかり 78

◆マナー

遊べなかつた私……井澤 昭 88

障がいの重い子どもの  
 「生きる力」育成を目指した記録とアセスメントの活用……磯 愛香 89

### 第二十五回教育研究論文・教育実践賞 特選論文

- ◇インフォメーション…表紙3
- ◇表紙絵 ……宮坂 昭吉
- ◇本会の動き ……105
- ◇目次カット…村松 哲史
- ◇編集後記 ……106
- ◇カット ……竹原 博紀



# 信濃教育 第一六二九号

令和四年八月

## 目次

口 絵 今、教師や子どもは——諏訪 城南小学校

巻頭言 面接練習

### 巻頭提言

気楽に始めるESD……………中澤 静男 1

### テーマ 持続可能な開発のための教育(ESD)について考える

#### △テーマ論文▽

ESDで何をめざすか……………安達 仁美 13

——上田薫の動的相対主義論を手がかりに……………

#### △実践報告▽

・多様な主体と連携・協働して推進するESD……………菅原 勇介 22

・目の前の問題に「自分事」として向き合う子どもたち

↳地球規模の問題を自分の足元から解決する……………尾形 望 33

・生徒の思いから、SDGsを意識した生徒会活動……………加藤 慎 43

・「教える」ではなく「引き出す」教師……………唐木 敏行 49

・SDGsで井戸水憩いの場プロジェクト……………湯本 哲 55

・高校におけるESDの取り組み……………須野原美香 62

↳第一回信州SDGsアワード県知事賞受賞まで……………

#### ◆ある出あい

初任時、出会った三人の先生……………岡庭 英貴 71

#### ◆主張

特別支援教育から学ぶ……………清水 貴夫 75

#### ◆私の尊敬する先生

あの二年間があるから……………堀内 裕加 76

#### ◆青年教師のゆめ

変化を見とどける……………岩崎 有里 78

#### ◆この道を歩む

経験の積み重ねを大切に……………畔上 和也 80

#### ◆こもれび

・今、思うこと……………木内 亮介 82

・「うわ！おもしろい！」……………小島 彩 84

#### ◆読者の広場

時間と空間をこえて……………高橋 朋之 86

#### ◆リレーエッセー

忘れられないK先生の一言……………月影 瞳 87

#### ◆マナー

「ありがとう」……………村上きよみ 98

### 第二十五回教育研究論文・教育実践賞 特選論文

「主体的に学ぼう」とする生徒や教師がいる学校づくり

↳大規模校において、生徒や教師が自主・自立し、多様性を認める気風を創り上げた実践を通して

……………伊那市立東部中学校教科研究委員会 99

◇インフォメーション……………表紙 3

◇本会の動き……………115

◇編集後記……………116

◇目次カット……………宮坂 哲生

◇カット……………宮澤 真紀

# 信濃教育 第一六三〇号

令和四年九月

## 目次

口 絵 今、教師や子どもは——上伊那 川島小学校

巻頭言 教育とは……

### 巻頭提言

資質・能力をはぐくむ授業づくり……………石田 有記 1

### テーマ 資質・能力を育む授業づくり

#### △テーマ論文▽

資質・能力を育む単元の授業づくりの設計図……………澤井 陽介 11

#### △実践報告▽

・「ふるさと箕輪を愛し、自らの人生を

切り拓いていく子」の育成を目指して

↳「箕輪町学習スタンダード」を中心としたOJTの実践を通して……………佐藤 文彦 23

・教室で起こった事実から学び合った日々の記録……………倉嶋紗綾子 32

・「自分のことが好きでいられる」学校づくり……………堀内 紀子 42

・授業改善シートを用いた子ども視点に立った授業づくり

↳信州型UDを活かした授業改善……………梨子田昌央 53

・子どもの主体性を伸ばし、

友と共に伸びる学校を目指して……………牛越 雅紀 62

◆ある出会い……………山崎 千夏 71

新しい自分との出会い……………檀原 三枝 75

#### ◆主張

看護師から養護教諭になって思うこと……………西澤美奈実 76

#### ◆私の尊敬する先生

恩師からのバトン……………小岩井 啓 78

#### ◆青年教師のゆめ

私が実践してみたいと思うこと……………穂刈 英幸 80

#### ◆この道を歩む

恩師に導かれて……………こもれば

#### こもれば

・ポプラを見上げて……………山極俊一郎 82

・『目のかがやき』……………成田 昌弘 84

#### ◆読者の広場

大切なことを再確認し、学ぶ機会に……………山崎福太郎 86

#### ◆エッセー

わが人生・春風秋雨の旅を顧みて……………菅谷 昭 87

↳あまたの人々との出会いと生き方の変遷……………

◆マナー……………宮島 哲也 98

人対人のことだから……………

◇インフォメーション……………表紙 3

◇本会の動き……………99

◇編集後記……………100

◇表紙絵……………宮坂 昭吉

◇目次カット……………池内 敬志

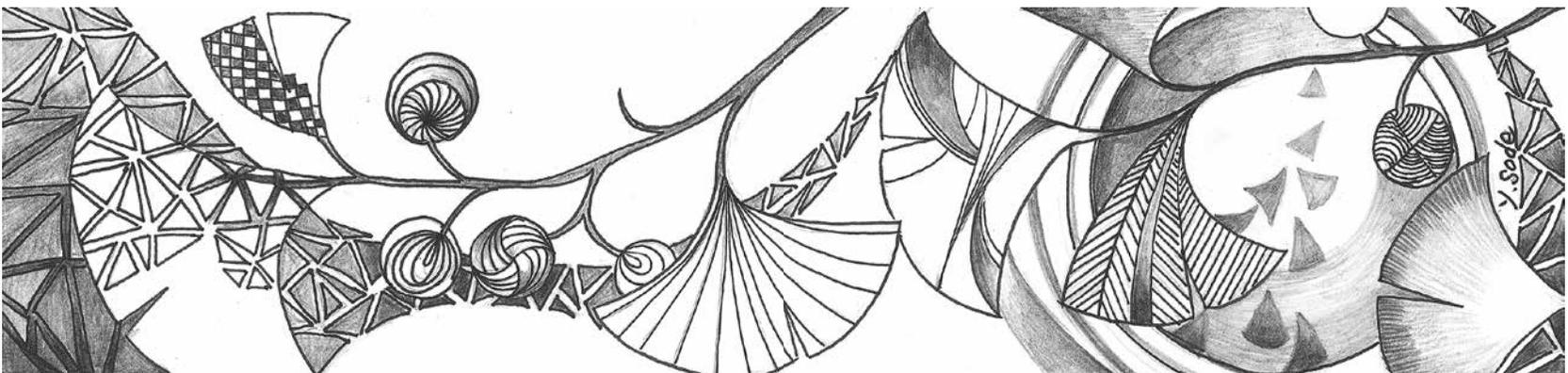
◇カット……………岡村 聡

敬志 画



敬志 画





# 信濃教育 第一六三二号

令和四年十月

## 目次

- 絵 今、教師や子どもは——下伊那 川路小学校
- 巻頭言 自発的に学ぶ

### 特集 第三百三十六回 信濃教育会総集會 (ハイブリッド開催)

◆総集會スナップ	
◆開會式	
◆会長挨拶	第三百三十六回 信濃教育会総集會
	(ハイブリッド開催)のご挨拶……………武田 育夫
◆来賓祝辞	
内堀 繁利 篠原 孝 三木 正夫……………	6
◆第二十五回教育研究論文・教育実践賞受賞者(特選・準特選・入選)	……………
◆ハネルディスカッション	14
「信州教育の明日を拓く」	
松木 健一 奈須 正裕 岩川 直樹	
武田 育夫 海沼 敦……………	16
◆ポスターセッション	
第二十五回信濃教育会「教育研究論文・教育実践賞」特選の You Tube Live 配信と、準特選・入選・公募による ポスターセッション発表者とタイトル……………	50
◆講演	
「激動する国際情勢と、これからの日本の教育」……………三浦 瑠麗	51
◆閉會式	
閉会挨拶……………岡田 憲和	52
◆総集會記録	
令和四年度の信濃教育会総集會記録……………信濃教育会事務局	54
総集會日程……………	56
◆インフォメーション……………表紙3	
◆本会の動き……………57	
◆編集後記……………58	
◆表紙絵……………宮坂 昭吉	
◆目次カット……………早出 優里	
◆カット……………小山 俊樹	

# 信濃教育

第一六三二号

令和四年十一月

## 目次

口 絵 今、教師や子どもは——木曾 大桑中学校

巻頭言 座ぶとんのような人

### 特別寄稿

信濃教育会教育研究所の初志と

「学び続ける教員を支えるキャリアアシテム」…須田 将司

1

### ◇◇ 特集 我が教育会の取組 No.3 ◇◇

一般社団法人 佐久教育会

佐久は一なり

〜佐久教育会の今までとこれから〜

雑誌「信濃教育」「我が教育会」編集委員会

(佐久教育会)

17

公益社団法人 諏訪教育会

「より据える、より深める、より開く」

〜諏訪教育会の取組〜

「諏訪教育会の取組」編集委員会

(諏訪教育会)

35

公益社団法人 下伊那教育会

下伊那教育会

〜持続可能な教育会とするために〜

「我が教育会の取組」編集委員会

(下伊那教育会)

55

一般社団法人 更埴教育会

憑高臨遠の精神を受け継いで

更埴「我が教育会」雑誌編集委員会

(更埴教育会)

77



◇インフォメーション…表紙3  
◇本会の動き ……101  
……102  
◇編集後記  
◇表紙絵 ……宮坂 昭吉  
◇目次カット…渡邊 浩  
◇カット ……渡邊 浩香



# 信濃教育

第一六三三号

令和四年十二月

## 目次

口 絵 今、教師や子どもは——東筑摩塩尻 榎川小中学校  
 巻頭言 自立と依存

### 巻頭提言

インクルーシブな教育を実現するために……………樋口 一宗 1

テーマ インクルーシブな教育を求めて、多様性を大切にする教育活動

### △テーマ論文▽

真の学びはいっしょに過ごす時間から生まれる

いかなる人をも認める心は、

いかなる自分をもありのままにさらけ出せる心……………平野真理子 11

### △実践報告▽

・MIIMを活用し、小学校低学年からの読みの力を伸ばす……………小林 真樹 25  
 ・ともにやりがいを感じられる運動会へ……………牧野 志保 32

・共に楽しんだり、悩んだり、心が触れ合う瞬間

↳副学籍生徒との交流の様子や特別支援教育に携わって思うこと……………登内 麻衣 39

・「学びたい」と本気で思っている生徒のためにできること……………千野 貴正 49  
 ・コロナ禍におけるICTを活用した訪問教育

↳個別最適な学びを目指して……………宮崎 知子 56

・自分らしく学び、「これが日常」と、笑顔で生活する姿を応援……………倉澤 輝巳 63

### ◆ある出あい

おかげさまで……………塩澤 祐紀 70

### ◆私の尊敬する先生

本質を見抜く力……………岡田亜紀子 74

### ◆青年教師のゆめ

もつともつと、子どもたちと共に……………松村 遥 76

### ◆この道を歩む

言葉を大切に 一人一人に寄り添って……………上松由香里 78

### こもれび

・子ども達の心の開放・魂の自由……………村石 靖 80

・楽しみ……………井堀 路彦 82

### ◆主張

炭焼き体験 十一年 児童と共に 学び、観察……………三井 彰 84

### ◆読者の広場

私と『信濃教育』……………萩原 敏樹 85

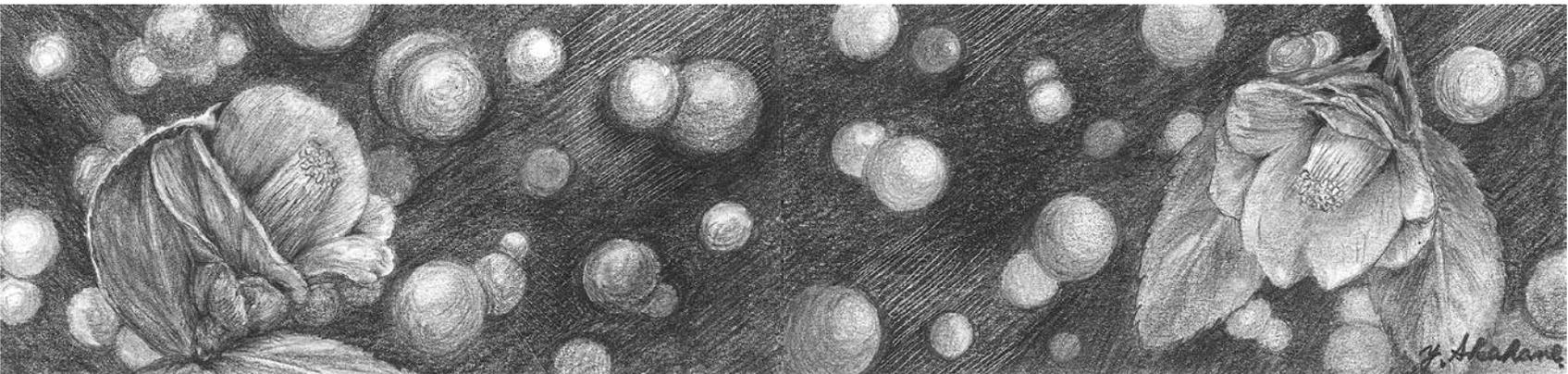
### ◆エッセー

思ったようになる……………比田井和孝 86

### ◆マナー

人の心を思う……………中村 新治 96

◇インフォメーション……………表紙3  
 ◇本会の動き……………97  
 ◇編集後記……………98  
 ◇表紙絵……………宮坂 昭吉  
 ◇目次カット……………山崎 重幸  
 ◇カット……………野崎 良太



# 信濃教育 第一六二四号

令和五年一月

## 目次

口 絵 今、教師や子どもは——安曇野市 豊科南小学校

巻頭言 郷先生

### 巻頭提言

資質・能力の育成のための一人一台端末活用……………高橋 純 1

### テーマ GIGAスクール構想〜一人一台端末の効果的な活用を考える〜

#### △テーマ論文▽

教育心理学から「次世代の学び」を考える……………島田 英昭 12

#### △実践報告▽

子どもと共に作る授業を目指して……………青木 大暁 23

一人一台端末の効果的な活用について……………波場 智美 30

市 ICT Conference の歩みの中で……………波場 智美 30

〜クリエイティブな活動を取り入れて〜……………伊那市立東部中学校情報教育チーム 38

特別支援学校における ICT 活用……………青木 高光 47

GIGA スクール構想二年目……………ICT 調査委員会 53

一人一台端末とクラウドで授業観を問い直す……………小諸市立東小学校 後藤 正義 53

東条小学校……………滝沢雄太郎 53

◆ある出あい……………沼田 涼 70

子ども達に「死なないでね」と伝え続けること……………片桐 明理 74

◆私の尊敬する先生……………中村 達哉 76

成長の源……………田中 泉水 78

◆青年教師のゆめ……………徳竹 秀彦 82

「楽しむ」の追求……………笠井 優花 80

◆この道を歩む……………田中 泉水 78

言葉で心を伝えたい……………田中 泉水 78

こもれび……………徳竹 秀彦 82

◆オーバー五十歳全国大会サッカー少年物語……………笠井 優花 80

◆「好き」って最強！……………笠井 優花 80

◆主 張……………藤田 正勝 98

◆おはよう！先生……………藤田 正勝 98

◆読者の広場……………藤田 正勝 98

夢中になれる瞬間……………中島 千博 85

◆リレーエッセー……………石本 愛子 86

漆と共に半世紀……………石本 愛子 86

◆マナー……………戸辺 修 97

「あいさつ」……………戸辺 修 97

講演記録 生涯学習センター……………藤田 正勝 98

信濃教育会・生涯学習講座「哲学の道」……………藤田 正勝 98

「哲学へのいざない―実在と経験―」(1) 実在―「もの」と「こと」……………藤田 正勝 98

◇インフォメーション……………表紙 3

◇本会の動き……………113

◇編集後記……………114

◇表紙絵……………宮坂 昭吉

◇目次カット……………赤羽洋一郎

◇カット……………伊東 孝浩

# 信濃教育 第一六二五号

令和五年二月

## 目次

口 絵 今、教師や子どもは——北安曇 小谷小学校

巻頭言 許す力

### 巻頭提言

子どもを主語にする学校をつくる

荒瀬 克己 1

～学習指導要領と「令和答申」から～

### 特集 「令和の日本型学校教育」を考える

#### △テーマ論文▽

学校教育のパラダイムシフト……………奈須 正裕 10

#### △実践報告▽

つながって 学び合って……………丸山 美恵 19

めぐそろう「タブレットを文房具のように扱う

環境づくりと授業づくり」……………楠 雄太 26

子どもたちのよりよい学びのために

～学び合い、ICT活用の実践から～……………村山 公一 33

全ての子供たちの可能性を引き出したいと願い、

わたしたちが今、取り組んでいること……………酒井 崇匡 39

令和の日本型学校教育を考える

～生徒の学びと職員の学びから～……………小林 真 45

「GIGAスクール構想」の

スタートラインはみんな一緒……………富山 哲矢 53

新たなスタンダードを模索して

～一人一台端末が届いてからの歩み～……………桑原 将大 59

『アップデート』……………宮川 啓明 65

みんなで作る茅野市の魅力発見！……………中緒 賢輔 73

Withコロナでの実践から見えてきた、

ICTを活用したこれからの教育のあり方について……………平井 勝矩 80

Withコロナの実践より

～飯山養護の取り組み～……………飯山養護学校 86

withコロナでの実践を続けていく中で見えてきたこと

～山ノ内町立東小学校の実践から～……………宮澤 聡 93

コロナ禍で考えた新しい学校のあり方について……………田村 中 99

児童一人ひとりの個性を生かし、

みんなががやく学校を目指して……………滝沢 賢治 105

協働的な学びとICT活用……………百瀬 一紀 112

◇インフォメーション…表紙3 ◇表紙絵 ……宮坂 昭吉

◇本会の動き ……119 ◇目次カット…長谷川 功

◇編集後記 ……120 ◇カット ……和田 潤





# 信濃教育

第一六三六号

令和五年三月

## 目次

口絵 今、教師や子どもは——更埴 治田小学校

巻頭言 卒業

### 巻頭提言

地域の災害リスクを踏まえた実践的な防災教育の推進

「第3次学校安全の推進に関する計画」について……森本 晋也 1

### テーマ 安全・安心な学校づくり

#### △テーマ論文▽

小学生から大学生になるに従い防災意識は高まっているか……榊原 保志 11

#### △実践報告▽

防災教育を中心とした安全教育・安全管理への取り組み  
— 安全教育総合支援事業を通して —……丸山 浩 27

自ら考え行動できる子どもの育成と  
地域と連携した防災活動をめざして……鷹野 絵理 37

生徒とともに学ぶ防災教育……坂戸 晴俊 44

学校安全総合支援事業の取り組み  
栄村の強みを生かした防災教育……千野 美奈 50

学校安全総合支援事業を活用した防災教育……中村美和子 58

#### ◆ある出あい

幾つかの出会い……丸山 保 64

#### ◆私の尊敬する先生

K先生から教わったこと……牧内 喜和 68

#### ◆青年教師のゆめ

IoTでQOL向上を……大輪 涼 70

#### ◆この道を歩む

「土を愛することは 故郷を愛すること」……中村 雅史 72

#### こもれび

・ゴーヤーごっくん美味しいな！……吉嶋 哲男 74

・「そんなこと？」……牧野 豊 76

#### ◆主張

#### チーム保健室

「支え合い子どもと向き合える喜び」……宮坂恵美子・北原洋美 78

#### ◆読者の広場

子どもたちとともに成長を……加勢 香苗 79

閉校する学校を訪ねて……雑誌図書編集部 竹前 傳藏 80

佐久市立青沼小学校

佐久市立田口小学校



- 佐久市立切原小学校
- 佐久市立臼田小学校
- 大町市立八坂小学校
- 大町市立八坂中学校
- 大町市立第一中学校
- 大町市立仁科台中学校
- 長野市立信更中学校

❖リレーエッセー

飯山の自然で培った私のアイデンティティ……………宮本 昌志 98

❖マナー

ロータリーの出来事……………鬼石 喜明 108

講演記録 生涯学習センター

信濃教育会・生涯学習講座「哲学の道」

「哲学へのいざない―実在と経験」(2) 経験―生の「脈動」に触れる……………藤田 正勝 109

- ◇インフォメーション…表紙3
- ◇本会の動き……………127
- ◇編集後記……………128
- ◇表紙絵……………宮坂 昭吉
- ◇目次カット……………志摩 宏道
- ◇カット……………平出 瑞紀